

Rotary

ロータリーは
機会の扉を開く

地区の活動方針：クラブの未来を考えよう『Thinkabout the future of your club』

クラブ活動方針：【継往開来】次世代へロータリー道理を継承しよう

～I'll succeed to the ROTARY REASON to the next generation～

《7月》

ロータリーレート
1ドル 107円事務所 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会館3F
☎：0763-32-2610 fax：0763-32-6478

【本日の例会プログラム】 卓話：炭谷 仁志君

★前回の記録★ 第3037回 7月20日（月）ガバナー公式訪問

★開会点鐘

★ロータリーソング『それでこそロータリー』

★来賓・ゲスト紹介・・・なし

★会長の時間 ～米原嘉孝会長～

今日からフェイスシールドの様なアクリル板を河島建具の河島さんから寄贈していただきました。土台は桧だそうで抗菌作用が期待できます。ありがとうございます。改めてですが、例会出席の際はマスク着用をよろしくお願ひします。今日はガバナー公式訪問日でありましたが、新型コロナの影響でZOOM会議にて執り行いました。初めてのZOOM会議でしたが、意外と簡単にできましたので、皆さんもiPad、スマホ等に対応できる様に頑張りましょう。ところで、暑い日が続きますが、マスク着用による熱中症にならない様に注意して、水分補給をこまめに行って体調管理をきちんとしていきましょう。「GO TO TRAVEL」も開始される様ですが、富山市の方が千葉に2日間滞在しただけでコロナに感染したということでしたので、6、7月に関東、東京方面に行かれた方は、2週間程度自粛し注意していただき、配慮していただけますと助かります。今回も当クラブの歴史をお伝えしたいと思います。前回はスタート時の話をしましたが、今回は2、3年目についてお伝えします。1956年-58年については、10月にガバナー公式訪問を行い、また、砺波、福野、城端の三駅に傘を寄贈したということです。また、青少年育成事業として、砺波高校、福野高校との懇談会、砺波、城端のボーイスカウトへ金一封を寄付したとのことです。また、RIの地区変更が行われ、62地区が360地区、愛知、岐阜、長野、静岡、三重、石川、富山の7県に変わった様です。1958年-59年には事業も活発になってきた様ですが、次回にそのあたりを話したいと思ひます。

★ビジター紹介 ・本日のビジター・・・なし

★幹事報告 ～近江 清幹事～

・卓話のお願ひとして、配布資料に卓話原稿提出願ひを同封しました。週報掲載に当たり、録音をもとに文章を作ると微妙なニュアンスの相違等がありますので、卓話をされる方、依頼された場合も、卓話原稿(概略)を卓話当日までに提出していただきますよう、お願ひ申し上げます。 次回例会は 7月27日(月)通常例会です。

★委員会報告

・地区ローターアクト 第一回会長幹事会議(7/19(日)開催)出席報告 ～横川達乃地区RA副委員長～

ZOOM会議に参加しました。昨年度の決算報告、そして今年度のターゲットは「自分ごと」全ての事を自分とつなげて中長期計画を考えることの報告がありました。

・創立65周年記念式典のご案内(9/7(月)開催) ～松本行史65周年実行委員～

本日案内をお配りしました。出欠の返事は必ず7月27日までに提出ください！登録料は出席・欠席にかかわらず1万円となっております。開催場所は、砺波翔凜館です。16:00受付開始、16:30開会点鐘、式典終了後17:00に集合写真撮影、祝宴は17:30からの予定です。

・2019-20年度ニコボックス表彰 ～石崎弘毅2019-20年度ニコボックス委員長～

表彰対象者は稲垣晴彦君ですが、本日欠席の為、ご報告のみさせていただきます。記念品は後日お渡しいたします。

・ロータリーの友7月号読みどころ ～金木春男親睦活動委員長の原稿を、藤井康範親睦活動副委員長代読～

7月号は年度初めというところで定番の記事が多く掲載されています。先ず、今年度のRI会長紹介記事があります。ホルガー・クナーク会長は、青少年交換プログラムで活躍された方で、自由で楽しむことが大好きで仕事を楽しみ人生も楽しむべきだと言っておられます。写真のとおりです。会長は、メッセージでロータリーの奉仕活動は、支援を必要としている人々に機会を生み出し、私たちにより豊かで有意義な人生を送るための機会の扉を開くと言っています。また、ガバナーの横顔では27ページに2610地区の八塚昌俊ガバナーが紹介されています。内容を見ると見た目の印象と大きく違い、「勤勉で忍耐強く、頼まれるとNOと言えない」優しい方であるということです。そして57ページから連載コミック「ポール・ハリスとロータリー」が今回から始まりました。文字が苦手な人も是非楽しみながら読まれては如何ですか。

・・・私は金木委員長からロータリーの友7月号と読みどころの原稿を預かりましたが、P70のパズルにも取り組まれ、



正解を導き出しておられました。元ジャパネットたかたの高田氏の基調講演の中の「伝えた」と伝わったの違い」も気になりました。...



★出席報告 ~西田 剛親睦活動委員~		
本日の出席率	44/52	84.62%
前々回の修正出席率	46/50	92.00%

★ガバナーメッセージ

~八塚 昌俊ガバナー~



会員の皆さん今年度ガバナーを拝命いたしました八塚です。新型コロナウイルス感染拡大防止

のために、今年度の公式訪問はZOOを使っての訪問、DVDによるガバナーメッセージ配信になってしまいました。例年であれば会長エレクトセミナーや地区研修・協議会で会員の皆さんと直接お会いしてRI会長メッセージや地区方針をお伝えするのですが、感染リスクを考慮してこの方法にさせていただきました。今年度のRI会長テーマである【ロータリーは機会の扉を開く】について少しお話させていただきます。今年度は、標準ロータリークラブ定款が大きく変更されました。1. メンバーシップの考え方 2. 職業分類における制約の解除、3. ローターアクトクラブがRIに加盟する、4. ローターアクトクラブの年齢制限の解除、おおきくはこの4点だと考えます。RI会長テーマを理解するとこの変更に対応し新しい機会を作る事だと考えていました。新型コロナウイルス感染リスクが発生する前までは、しかしながらリスク回避のために私たちはロータリー活動に新たな手法を考えなくてはならなかったことは皆さん十分理解されていると考えます。RI会長ホルガー氏は、クラブ各々で戦略計画を作成してくださいとも発信されています。今年度の地区の方針である【クラブの未来を考えよう】で対応したいと考えて

います。ここに地区内会員の年齢分布があります。50代から70代以上の方々が中心ですね。年齢が言っているから駄目ではないのですが、5年後のクラブの姿を想像してください。活気のあるクラブであるためには戦略計画を立て会員の動向を把握していくことが重要になると考えます。次に、MyRotaryの登録及び活用についてですが、次のグラフを見てください。当地区では26.5%台にとどまっています。これは全国的にみても順位とすれば下位の分類になります。MyRotaryには有効な多くのデータが登録されています。IDMを開催される場合に有効な資料「ロータリーの基本情報」、クラブの活動を他のクラブ(世界中)に発信するための方法「ロータリーショウケース」、「会員増強ガイド」などです。MyRotaryに登録する方法なども検索することもできます。多くの情報を検索できる手法を使わない手はありませんね、どうかチャレンジしてみてください。ロータリー賞への挑戦ですが、地区研修・協議会の資料にある通り、MyRotaryからの登録になります。私の年度で登録方法が変わってきました。登録方法は、地区研修・協議会の資料に記載されています。会長エレクトセミナーや地区研修・協議会の資料にはあえて載せませんでしたがR財団への協力と地区助成金の活用、米山記念奨学会への協力もぜひともお願いいたします。新型コロナウイルスの感染リスクのためにクラブ会員の大きな影響で出ている中で協力を申し出るのには心苦しいのですが、ポリオプラスに関しては発症国があと二カ国になりました。ここで手を緩めると、今までの努力が台無しになってしまいます。あと少しです、どうかご協力をお願いいたします。米山記念奨学会に関しましても、ある特定の国の学生に偏ることが少しずつですが解消されてきました。2020-21年度の奨学生の出身国は7カ国に達しています。会員皆さんのご協力で、多くの国からきている学生に手を差し伸べようではありませんか。

【今後のプログラム】

8月3日(月) 卓話:堀田泰弘⇒大浦信雄氏

【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください!

- 高岡RC 7月から10月まで毎月1回第3木曜日に簡易例会を開催、他は例会取消
- 高岡西RC 7/29(水)⇒通常例会
(通常例会は、会食無し・サイン受付のみ・ビジターフィ無し)
- 高岡万葉RC 7/31(金)⇒通常例会
- 高岡北RC 7/27(月)⇒ZOOMにて開催(MUPあり)
- 氷見中央RC 7/31(金)⇒夜間例会に変更
- 新湊RC 7/31(金)⇒納涼例会開催の為、時間と場所を変更
- 小矢部RC 8/4(火)⇒夜間例会の為、変更
- 南砺RC 8/4(火)⇒例会取消

※お願い

卓話の方は、卓話のテーマ、PCやプロジェクターの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。

※卓話を依頼される場合も、卓話の2週間前迄に、卓話者の名前(ふりがな)、肩書、経歴、テーマ、PC並びにプロジェクターの有無、配布資料の有無をお知らせ下さい。また、卓話の内容を週報に掲載させて頂いております。週報作成を速やかに行う為、また、卓話内容に恣意性や微妙なニュアンスの違いや誤謬を避けるために、卓話原稿を卓話当日までにはメール メールかFAXにてご提出頂きたく、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。頂きました原稿は、そのまま掲載させて頂き、校正等は行いません。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで